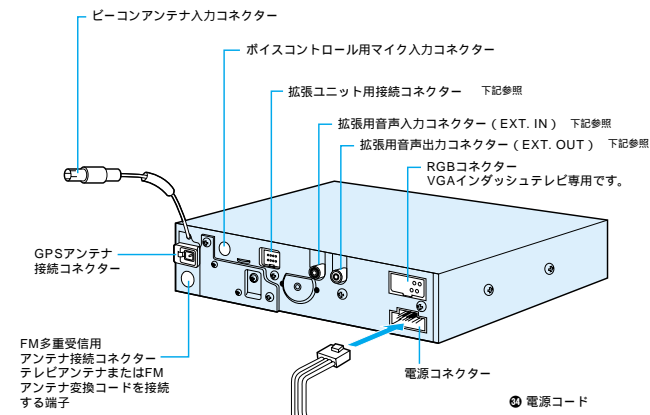


## 各部の名前とはたらき

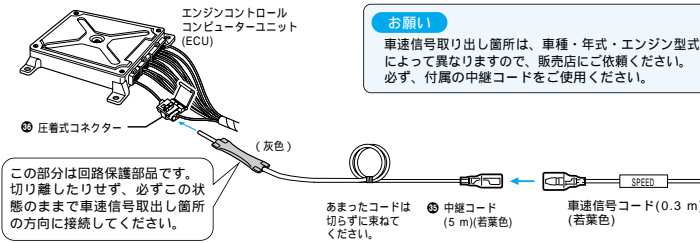


**拡張ユニット用接続コネクタ**  
通信ユニットCY-HCM200D / CY-CM200Dと接続できます。(通信ユニットCY-CM100Dは接続できません。)  
ETCユニットCY-ET100Dと接続できます。  
接続については、拡張ユニットの取扱説明書を参照してください。通信ユニットとETCユニットの両方を接続する場合は、マルチメディアアダプターCY-Z001Dが必要です。(同時に使用する場合、機能に制限があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

**拡張用音声入力 (出力) コネクタ**  
通信ユニットCY-HCM200Dとの接続に使用します。  
接続については、拡張ユニットの取扱説明書を参照してください。

## 車速信号コードを接続する

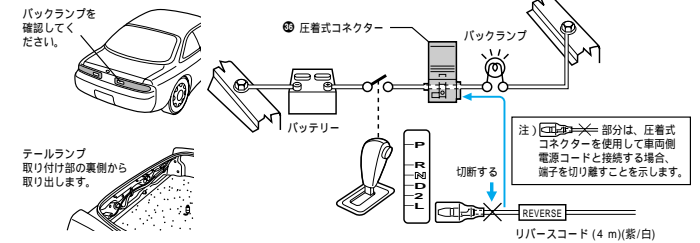
エンジンコントロールコンピュータユニットなどに来ている車速信号の配線に車速信号コード (若葉色) を接続してください。



**お願い**  
車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、販売店にご確認ください。必ず、付属の中継コードをご使用ください。

## リバースコードを接続する

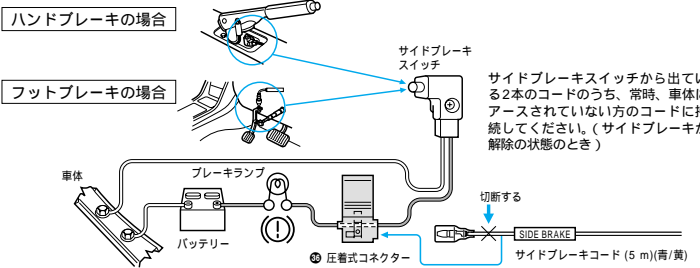
チェンジレバーをリバース (R) に入れたとき点灯するバックランプ (後退灯、透明のレンズが付いたランプ) のプラス線にリバースコード (紫/白) を接続してください。



リバースコード (4 m) (紫/白)

## サイドブレーキコードを接続する

**お願い**  
サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため配線は販売店または専門の業者にご依頼ください。サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

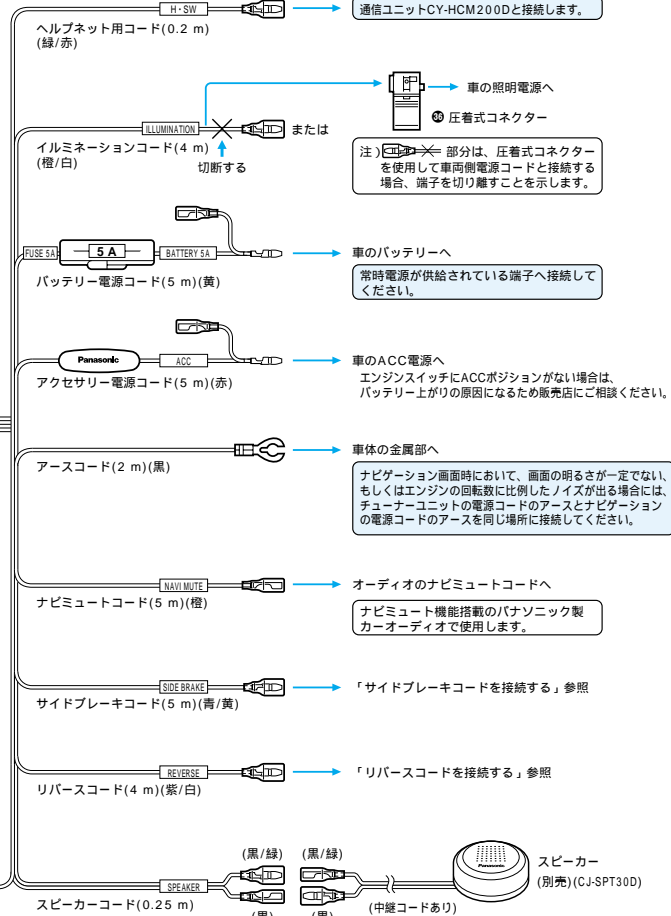


### 圧着式コネクタの接続方法

圧着式コネクタを車両側配線コードの適当な位置に取り付けます。接続するコードが細い場合 (0.3 mm以下) は、接触が不十分になりますのでご注意ください。

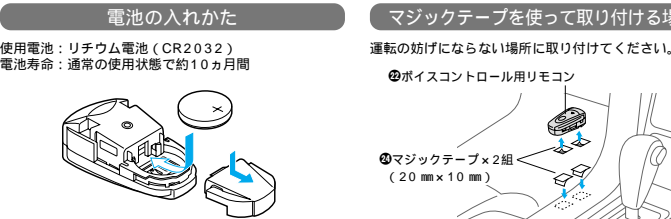
- ナビゲーション本体側コードの先端をコネクタの穴に通す。
- コードがコネクタから抜けないよう注意しながらペンチなどでエレメントを押し込む。
- パチンと音がするまで完全にカバーをかぶせる。

## 電源コードを接続する



## ボイスコントロール用リモコンを取り付ける

**お願い**  
なるべくハンドル以外のごとりに取り付けください。(「マジックテープを使って取り付ける場合」参照) ハンドルに取り付けてご使用になると、モニターの位置や取り付ける車種によっては、リモコンの信号をナビゲーションで受信しにくいことがあります。



**お願い**  
電池の正負表示をよく確かめて入れてください。リモコンを長期間使用しないときは、電池を取り出してごください。乳幼児の手の届くところに電池を置かないでください。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

### ボイスコントロール用リモコンの使用範囲について

ボイスコントロール用リモコンは、信号が右図の方向に出されるようになっています。

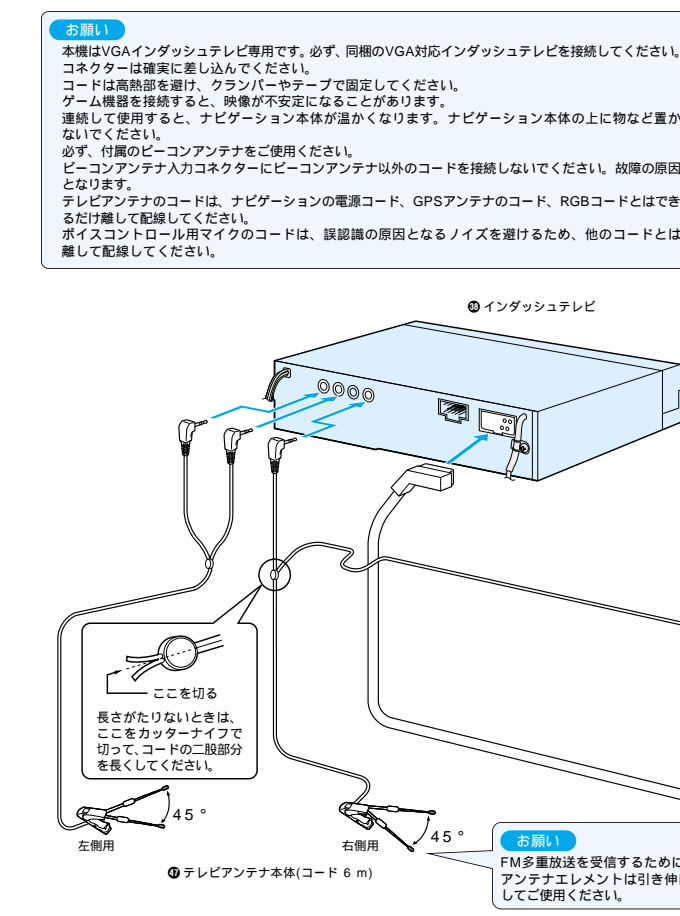


ボイスコントロール用リモコンをハンドルに取り付ける場合、必ずインダッシュテレビのリモコン受光部の受光範囲内に取り付けください。

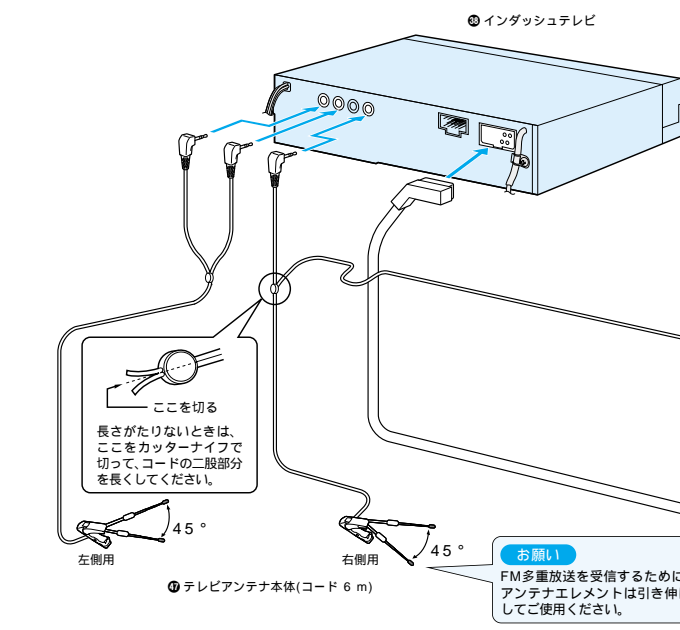
リモコン受光部の受光範囲は、  
・受光部から40 cm以内の距離  
・受光部から15 cm以上手前の位置  
・リモコン受光部よりも低い位置  
以上の3点を満たす範囲です。(右図参照)

車種によっては、リモコン受光部の受光範囲内に取り付けられない場合や、ボイスコントロール用リモコンの信号の方向がリモコン受光部に向かない場合があります。そのときは、ハンドル以外のごとりに取り付けください。

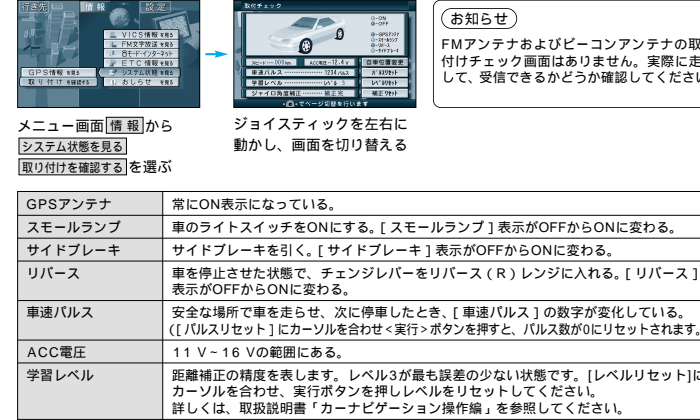
## ナビゲーション本体とインダッシュテレビを接続する



**お願い**  
本機はVGAインダッシュテレビ専用です。必ず、同梱のVGA対応インダッシュテレビを接続してください。コネクタは確実に差し込んでください。コードは高熱部を選び、クランプやテープで固定してください。ゲーム機器を接続すると、映像が不安定になることがあります。連続して使用すると、ナビゲーション本体が温かくなります。ナビゲーション本体の上に物など置かないでください。必ず、付属のビーコンアンテナをご使用ください。ビーコンアンテナ入力コネクタにビーコンアンテナ以外のコードを接続しないでください。故障の原因となります。テレビアンテナのコードは、ナビゲーションの電源コード、GPSアンテナのコード、RGBコードとはできるだけ離して配線してください。ボイスコントロール用マイクのコードは、誤認識の原因となるノイズを避けるため、他のコードとは離して配線してください。



## 取り付け後の確認



GPSアンテナ	常にON表示になっている。
スモールランプ	車のライトスイッチをONにする。[スモールランプ]表示がOFFからONに変わる。
サイドブレーキ	サイドブレーキを引く。[サイドブレーキ]表示がOFFからONに変わる。
リバース	車を停止させた状態で、チェンジレバーをリバース (R) レンジに入れる。[リバース]表示がOFFからONに変わる。
車速/パルス	安全な場所で車を走らせ、次に停車したとき、[車速/パルス]の数字が変化している。([パルスリセット])にカーソルを合わせ、実行ボタンを押すと、パルス数がリセットされます。
ACC電圧	11 V - 16 Vの範囲にある。
学習レベル	距離補正の精度を表します。レベル3が最も誤差の少ない状態です。[レベルリセット]にカーソルを合わせ、実行ボタンを押してレベルをリセットしてください。詳しくは、取扱説明書「カーナビゲーション操作編」を参照してください。



**お願い**  
3つ以上の衛星番号が受信中になっているのを確認してください。1つも受信中になっていない場合は、GPSアンテナの配線および取り付け状態を確認してください。

**お願い**  
FMトランスミッター機能の確認  
① カーラジオの電源を入れ、  
② FMに切り替えて受信周波数を76.0 MHzに合わせ、  
③ テレビの音声がカーラジオのスピーカーから聞こえるかご確認ください。詳しい操作方は取扱説明書「テレビ操作編」をご参照ください。

ボイスコントロール機能の確認  
実際にマイクに向かって発声し、ボイスコントロール機能が動作するかご確認ください。詳しい操作方は取扱説明書「ボイスコントロール操作編」をご参照ください。

画面位置の調整  
画面の位置が気になる場合は、画面位置を調整してください。詳しくは、取扱説明書「カーナビゲーション操作編」をご参照ください。